

社会福祉法人真正福祉会広報誌

しんせい

題字・仲地正雄会長

2018 年 (平成 30 年)
3 月 1 日発行発行責任者
社会福祉法人真正福祉会
理事長 仲地 賢

春分号

2018.3 Vol.8

平成29年 社会福祉法人 真正福祉会 忘年会



理事長巻頭言

社会福祉法人真正福祉会
理事長 仲地 賢

2018 年、平成 30 年が法人施設職員・ご利用者様・関係者様にとって、希望の持てる輝かしい年となるよう願っています。

お陰様で、当法人も 2017 年は大変実りの多い素晴らしい年となりました。中でも平成 29 年度の取組として、①法人理念の整備、②社会福祉法人制度の刷新、③合同忘年会の開催という目玉事業を敢行できました。少し具体的にみますと、①の法人理念とは、これまで法人としての統一理念がなかったものを 3 保育園、1 介護の法人に相応しい理念を整備しました。②の社会福祉法人制度の刷新とは、従来の評議員会と理事会の役割や人員の改訂があり、当法人では評議員を 15 名から 7 名に、理事を 7 名から 6 名に変更しました。そして③の合同忘年会は、昨年 12 月 22 日に行なった忘年

会で、4 施設から 80 名以上の職員と法人の理事、監事、評議員、そして顧問税理士と顧問社労士も招待し盛大に一年の締めくくりを行ったことです。

2018 年度は、保育指針の改訂と幼児教育無償化の検討があり職員間での統一理解をはからなければなりません。指針の勉強会は養成校の専門家を招いた勉強会を数回予定するなど、今その準備に当たっているところです。また幼児教育の無償化は、昨年の衆院選前に出たことですが、3 歳以上の認可園の無償化が、果たしてどんな財源を確保して行うのか、未満児や認可外はどうなるのか、今後の動向を注視していかなくてはなりません。

先日、町の福祉課長とも話しましたが、町内の保育問題を共有する意味で、町内の園長・所長会を開催することを同意しました。本部町の児童福祉政策に当法人としても、積極的に寄与するつもりです。

皆様方のご意見やご感想もお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

もくじ

Contents

法人広報誌「しんせい」8号理事長巻頭言	1 ページ
特集 なぜ続く? 日本企業の不正	2 ページ
法人福祉会忘年会・論語コーナー	3 ページ
ドリーム保育園・美ら咲保育園	4 ページ
風のわ保育園・どリーむはうす	5 ページ

職員・卒園児リレーコラム	6 ページ
子ども達のおもしろエピソード	7 ページ
小説「あしあと」	7 ページ
新規採用職員紹介・出産おめでとう	8 ページ
わったーシマを知ろう!・編集後記	8 ページ

特集

なぜ続く？日本企業の不正

世界に冠たるものづくり企業“ニッポン”は、その質の良さで世界を圧倒していました。“メイドインジャパン”というブランドはアジアや欧米、どこでも絶賛される、そしてその性質・性能ゆえに、日本人も“誠実”という代名詞で評価されました。

しかし、長年築いてきた誠実な国日本のイメージが、今根底から覆されそうな状況にあります。日本の名だたる一流企業の相次ぐ不正が明るみに出ているのです。実名で報道されていますので、名前だけ挙げれば、東芝、日産、スバル、神戸製鋼、三菱、オリンパス、東レ、云々といくらでも出てきそうなのです。

そこで、なぜ日本の一流企業が昔なら到底考えられない不正をするようになったのか、メディアがその要因を報じていますが、一つはバブルの崩壊と大型のリストラで従業員の団結心・忠誠心が燃え尽きたこと、また過剰なノルマと常に世界一を達成させるという過度な数値目標に現場が追い付かなかったこと、そして逆にSNSなど情報ツールの普及で内部告発がしやすくなったことを挙げています。

筆者は、日本の企業がそれだけの理由からこぞって不正を働くようになったとは思えません。つまり、日本人が本来持っている道徳心が欧米化の波からは古臭いものでしかなく、合理化の邪魔でしかないと思っただけなのではないかと思うのです。

昔、武士は、武士のたしなみとして、剣術の他、読み・書き・そ

ろばんを幼少から学びましたが、読みは「論語、中庸・大学・孟子」の四書が主でした。特に論語などは、人が生きる上での道「人間学」であり「仁義忠智信」の五徳は徹底して教えられたのだそうです。「口でうまいこと言って人をおとしめることを戒め、口下手でも人が見ていないところでも立派な行動をすることが大事」と教えました。埼玉出身の下流武士に、渋沢栄一という人物がいますが、彼は近代化の波の中、武士をあきらめ西洋に近代経営を学びました。日本勧業銀行や国鉄など500以上の創業に関わった日本近代資本主義の父といわれる人ですが、彼は後に「私は論語で日本の近代化を果たす」といったのだそうです。

また、山口県は、人口145万人で沖縄の139万人と大差ありません。首都東京や大阪とは地理的にも離れていますが、歴代の総理大臣の排出は日本一、8人も出しています。その理由は、真っ先に筆者が思いつくのは、松下村塾の存在です。松下村塾とは吉田松陰が主宰した幕末の私塾で高杉晋作、伊藤博文、山形有朋といった日本を代表する偉人を輩出しています。

戦争に負けた日本がアメリカから奪われたものとはといえば、日本人が持っていた精神性ではないかと思えます。つまり、日本の誇りであり、美德です。そして、もう一つ、敢えて誤解を恐れず言うなら、愛国心なのです。筆者は阿部首相の崇拜者ではないので阿部首相の影響は全くあり

ませんが、国を愛する心というものを、日本人は封印してきました。自国の国旗国歌にこれ程アレルギーのある国民はいません。敗戦直後に国旗国歌を変えていれば・・・という議論もあるようですが、天皇制も維持し(但し国民の象徴として)日の丸・君が代も残したにもかかわらず、富国強兵、軍国主義のシンボルとして見られた君が代・日の丸は左翼のみならずリベラルの勢力からも忌み嫌われました。

アメリカに追随する姿勢は日本経済を飛躍的に成長させましたが、自由競争社会は結果も自己責任であり、強いもの、適応できるものだけが生き残れる社会になってしまったのです。

日本の一流企業の不正が、日本人の道徳心の欠如から来るものだとしたら、もう一度日本人の道徳心を取り戻すことが必要です。それは、アメリカに追随することなく、アジアのリーダーとしての誇りを持ってアメリカとも対等にモノが言える指導者が出てくることだと思うのです。

温故知新(故きをたずねて新しきを知ればもって師と為す)は、昔から伝わる伝統や戒めは、それをよく学んで習得すれば、人にも教える師ともなれる。という意味ですが、渋沢栄一がそうしたように、確かに論語や古典には普遍的な力があります。いつまでもアメリカ追随をするのか、日本の本来の誇りを取り戻し、独自の主張を発信するのか、その岐路にたたされているのだと思います。

平成29年 社会福祉法人真正福祉会 忘年会

日時：平成29年12月22日(金) 場所：ホテルオリオン モトブリゾート&スパ

今回の忘年会は4施設合同という初めての試みとなりました。

幕開けに、仲地正雄会長を含む9人の職員による「かぎやで風節」初めて踊る県外出身の職員もいる中でしたが、とても素晴らしいものでした。

仲地 賢理事長からの挨拶では、法人理念の事を

話しされ、今一度身の引き締まる思いをしました。特別ゲストには皆さんご存知の「アイ・モコ」が来て下さり「うちな〜かぞえうた」では会場の皆で大合唱という形で盛り上がりしました。

余興やじゃんけん大会は大いに盛り上がり、大成功に終わった忘年会となりました。



論語コーナー 其の六

論語コーナーも今回が六回目。

論語は全部で約五百の章句がありますので、全部紹介することはできませんが、理事長が個人的に好きな、あるいは今この組織に必要な章句を選んで紹介します。

今回紹介する章句はこれです

子曰く、其の鬼に非ずして
之を祭るは諂いなり。
義を見て為さざるは勇無きなり。

しいわく、そのきにあらずしてこれをまつるはへ
つらいなり。ぎをみてなさざるはゆうなきなり。

(意訳) 先生がおっしゃった。自分の先祖でもないのに
祭るのは諂い(媚を売ること、おべっか)である。正義
だと知りながら行わないのは勇気がないのだ。

偽を見て為さざるは勇無きなりはどこかで聞いたこ
とがあるかもしれませんが、前段の、其の鬼に非ずして：
はあまり馴染みがないのでは。

真の勇気があれば自分を信じて他人に媚を売る事はしな
いと謳った章句です。

ドリーム保育園

名 称：社会福祉法人真正福祉会 ドリーム保育園
 所 在 地：〒905-0228 沖縄県国頭郡本部町伊野波438-1
 電話番号 0980-47-3602 F A X 0980-47-6205
 代 表 者：園長・仲地 賢 園児数：定員80名(現員92名)
 業務内容：通常保育、延長保育、子育て支援拠点事業すばる
 保育時間：通常保育 7:30～18:30 延長保育 18:30～19:30



1月27日(土)のおゆうぎ会に向け、取り組みを進めていた子ども達。どこからか音楽や劇、オペレッタのセリフが聞こえ、頑張っている姿や楽しんでいる姿があります。

「おゆうぎ会、いつ？」や「お母さん達がいたら緊張する」という声も。そんな心情の子ども達ですが、本番の日を今か今かと待ち遠しくしています。

本番では舞台からお父さんお母さんの姿を見つけ

ても泣かずに手を振ったり堂々とおゆうぎする姿に成長を感じました。

インフルエンザが猛威を振るっており心配な所でしたが、当日は元気に参加することが出来ました。

ご家族のご協力、ご声援のおかげで無事お遊戯会を終える事が出来、感謝しております。ありがとうございました。



美ら咲保育園

名 称：社会福祉法人真正福祉会 美ら咲保育園
 所 在 地：〒905-0211 沖縄県国頭郡本部町東151-2
 電話番号 0980-47-7615 F A X 0980-47-7616
 代 表 者：園長・當銘 巧 園児数：定員60名(現員71名)
 業務内容：通常保育、延長保育
 保育時間：通常保育 7:30～18:30 延長保育 18:30～19:30



『美ら咲保育園マラソン大会』

平成30年が始まり、年明け1月13日(土)『美ら咲保育園マラソン大会』が開催されました。

0～4歳児までの園児が、各クラスそれぞれのコースをあきらめず最後まで走り抜きました。

家族の方々の温かい声援に応え、一生懸命頑張って走る姿は感動を与え、ゴールして嬉しそうに家族の下へ駆け寄る姿は微笑ましく、子どもたちは達成

感で満足した表情でした。

その後は応援に来てくれた家族と一緒に保育園で美味しいカレーに舌鼓♪頑張った後のカレーは格別でした。



風のわ保育園

名称：社会福祉法人真正福祉会 風のわ保育園
 所在地：〒905-0217 沖縄県国頭郡本部町浦崎740
 電話番号 0980-48-3170 FAX 0980-48-2400
 代表者：園長・宮里 健子 園児数：定員60名(現員69名)
 業務内容：通常保育、延長保育
 保育時間：通常保育7:30～18:30 延長保育18:30～19:30



【「おおきくな～れ！」栽培活動を通して食育】

園の目の前にある大きな畑に、じゃがいも・人参・大根・ほうれん草・白菜・玉ねぎ・レタス等冬野菜の植え付けを行いました。

産業振興課と農業委員の皆さんに教えて頂きながら、「おおきくな～れ！」とおまじないを掛けて一生懸命植え付けしていた子ども達です。

お散歩がてら水かけに出かけては「おおきくな～てるね」と収穫を心待ちにしています。

大根やほうれん草は間引きもかねて収穫、給食のメニューに出してもらったり、家庭に持ち帰ったり、「スープにいれたよ」「美味しかったよ」と感想も頂きました。

4歳児クラスは「これ芽かな～？雑草かな～？」と言いながら一生懸命草抜きし、栽培活動を通して野菜への関心も高まっています。



どリーむはうす

名称：社会福祉法人真正福祉会
 小規模多機能型居宅介護施設 どリーむはうす
 所在地：〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町大浜850-5
 電話番号 0980-47-2800 FAX 0980-47-2819
 代表者：施設長・仲地 正子 利用者数：定員25名(現員21名)
 利用時間：通い・9:00～17:00 訪問・9:00～18:00 宿泊・18:00～9:00



日頃、利用者さんのリハビリを兼ねて、手工芸でちぎり絵をしています。

ちぎり絵は、あまり手先が器用でない人は、折り紙をちぎるだけでも参加できます。いつも季節のものを作成していましたが、『火正月』という紙芝居を作ってみる事になりました。作成中、福祉祭りに展示した時「出来上がったら紙芝居を見たいなあ～」という意見があり、ちぎり絵を完成させるだけでなく、紙芝居として披露する！というのを目標にし2年がかりで完成しました。

ゆんたくが上手な4人に配役を相談したら私はこれがいい、と自分達で決め、練習を始めました。部屋にこもりがちだった利用者さんも、紙芝居の練習となるとホールに出て来るようになりました。

昨年11月は施設内で保育園児に、12月は町立図書館のお話会で披露しました。練習ではとても上手でしたが、やはり本番になると緊張するようで少し間違える事もありました。でも観客がいると、身ぶり手ぶりも自然と出て、おじいさん、おばあさん役はにじみ出る味があり、大好評でした！！



職員リレーコラム



喜納美幸

(どりーむはうす管理者兼ケアマネ)

「将来が楽しみですか」

将来や未来と言う言葉は20代までが使う言葉だと思っていませんか。実際、どりーむはうすで仕事をする前の私は30代で過去を振り返っていたように思います。

どりーむはうすの利用者さんを見ていると家族からの信頼や尊重を受け大切にされている方が多いです。家族がそろえて口にするのが「やってもらった事を返しているだけです」……やるべき事が見えてきませんか？みなさんお誕生日のお祝いをする来年もお祝いしてほしい。あの職員の結婚式に行きたい。と将来の話をします。

思いつきで企画したファッションショーもノリノリで参加しました。認知症も今では進行を遅らせる薬や予防方法もありますが、職員の事を同級生と思い恋の話をされ、息子さんや娘さんを兄弟だと紹介します。恩師から学んだ忘れ

られない童謡と一緒に歌います。職員も家族もそれを正そうとせず受け入れてあげる事で幸せな気持ちでいられます。利用者さんを見ていると年を重ねるのも素敵だなと感じます。

それと職員もパワー全開、休みの日こそ本領発揮で休みの日が充実すぎて仕事の電話は取りません(笑)

メリハリをつけ仕事の時は笑顔を忘れません。言いたい事を言い合える楽しい職場です。

心の栄養は職場の仲間や利用者さんからもらっています。叱ってもらいたい時、褒めてほしい時、笑いたい時、話を聞いてほしい時……ありがたいです。どりーむはうすに感謝しています。

年々、年齢と共に職歴も積み重ねて行きますが振り返る事なく去年より今年と私生活や仕事でも今、この状態が1番と思えるようになりました。職員や利用者さんを合わせても私はまだ若手(笑)今から将来の事を考えるとわくわくしてきます。

卒園児リレーコラム

肥後明花さん

第2期美ら咲保育園卒

こんにちは！肥後明花です。私は、美ら咲保育園の2期生で、高校2年生(17歳)です。

世界一周コンテスト【DREAM】に参加し、1,800名の応募の中から準決勝の10名に残る事が出来ました。12月28日に浦添市でだこホールで準決勝が行われたのですが、決勝の切符は掴めませんでした。しかし、ここに来るまでのプロセスは17歳の私にとって大きなものとなり、大きな成長になりました。たくさん自分と向き合い、沢山の悩み、沢山のひとと出会い、沢山の経験をし、沢山の方々に応援してもらいました。

私は舞台に立つことが好きです。人前に立つことが好きです。自分を見てもらう事が好きです。そして、私自身の事が一番好きです。こんな私ですが、小学校3年生までは担任の先生に心配されるくらい、人と関わるのが苦手でした。ひとりが好きでした。休み時間になると外に遊びに出る友達に目を向ける事もなく、ただひたすら絵を描いて遊ぶような目立たない子だったのです。

しかし、小学校4年生に私は変わるきっかけがありました。那覇の小学校に転校した事です。生まれてからずっと本部に住んでいた私にとって、那覇で受けた刺激は私を変えてくれました。人前に出ることに少しずつ慣れ、友だちの作り方を覚えました。ずっと本部という世界し



か見てなかったのが本当に沢山の刺激を受け、私はとても大きく成長出来ました。その傍らでどうしても那覇と比べてしまう部分もありました。考え方も価値観も何もかもが違い、視野の広さに衝撃を受けたのです。でも、その衝撃は、外の世界に出ないと知りません。それから本部に戻り、「本部小学校を変えたい！」という思いで児童会長になりました。

小学校3年生まではあんなに心配されていた私がこんなにも大きく成長できたのです。

私はその後、中学校に上がるまでには「那覇国際高校に行く!!」と決めていました。常に母は私に情報を与えてくれました。将来なりたい夢に近づく道は何なのか、を私に教えてくれたのです。なので、中学校時代は目標に向かって沢山の事を挑戦しました。

今の私があるのは、家族がどんな時でも私を支え、応援してくれたからです。行きたい高校に入学でき、今でも沢山の挑戦ができ、一日一日を楽しく生きている。本当に幸せです!!

まだ17年しか生きていない私ですが、その中で大事だと思ったベスト3は、「素直」「前向き」「感謝」の気持ちです。

これからも私は目標を持ち続け、夢に向かって頑張ります!!



子ども達のおもしろエピソード

●「今日はパパがお迎えくるんだ」とお友達に話すRちゃん。

「Rちゃんのお父さんとどんな顔？」と尋ねるY君に、考え込むRちゃん。保育士が「Y君のお父さんはどんな顔なの？」と尋ねると、

Y君「タヌキの顔だよ。」と言。

横で話を聞いていたH君が「俺のお父さんはバッタの顔だよ！」子どもの発言は素直ですね。

●砂遊びをしている2歳のS君。砂遊び用のお椀に、たっぷりの砂を入れて「せんせいどうぞ！食べて」とおまごとはよくある風景。

保育士「ありがとう。これなあに？」

S君「〇×※△〜り！」

保育士「うん？何？？ブロッコリー？」

S君「ちがう！〇×※△〜り！」

保育士「え？タンクローリー？」

隣で会話を聞いていたしっかり者のAちゃん。

「先生。S君、かき氷っていってるんだよ。」と突っ込み。子どもたちには分かるんですね。

●バッタ捕りにはまっている男の子たち。それを知った用務員のTさん。畑仕事時には虫かごにバッタを捕まえて持ってきてくれます。

2歳児のD君、用務員のTさんがお部屋の前を通ると一言。

「ねえ〜バッタ屋さん！バッタいる？」

Tさんはバッタは販売していませんが・・・子ども達にとっては大好きなバッタのじいじです。

●お散歩大好き0歳児クラス。ご近所にカワイイ柴犬が飼われているのを発見。散歩の度にワンちゃんに会いに行っていました。

お散歩に出ると、ワンちゃんに会えると分かるようで、動くものは何でも指さし「わんわん??」

先に散歩に出ていた2歳児を指さし「わんわーん」と呼ぶ子ども達でした。

●クリスマス会の時、帽子(こんな感じの⇒■)の雪だるまの鼻をつまみとって、何をするのか見ていると、自分の脇にはさみ、暫くおさえた後、脇に挟んでいた鼻を取り出して担任に「ハイ」と渡してくれた…思わずニコリ！

●ある日のお昼寝前、6人乗りのベビーカーに乗りながら散歩中、「みんなおりこうさんだからおりこうして〜」と担任が声掛けすると、6人それぞれお友だちの頭を撫でていた。その中の一人が「せんせ〜も」と担任の頭を撫でてくれた…思わず涙が出て温かい気持ちになれた！

●0歳児の担任時、5月生まれの月齢の高い子がとてもおしゃべりで、保育士との会話も意味を理解している園児がいました。何気ない会話の中で、

子：「せんせ〜、パースデーに買い物に行く？」

保：「行こう！どうやって行くの？」

子：「〇〇が車だよ〜!!」…と、自信満々に返事をしてくれました。

0歳児の担任を何度か経験していますが、初めて、ここまでしっかりとした会話が出来、とても驚きました!! この子の成長が、とても楽しみです♪

連載小説「あしあと」 第三回

その夏の甲子園大会に沖縄県代表で出場した琉球学院はベスト4と健闘したが、県大会で真一と投げ合ったエースの浜垣は、その年のドラフトでヤクルトに三位指名された。

自分が投げるはずだったあのこの甲子園のマウンドには自分ではなく浜垣がいた。しかし、浜垣の堂々としたピッチングと琉球学院の選手たちの普段と変わらないプレーを見て、これだけよかったのかも知れないと納得したのであった。

博物館コンサートを三日後に控えたある日の午後、面会するはずの文部科学省の担当者から電話が入った。面会時期を一週間延期できないかという内容だった。それは真一にとっても都合なので、気持ちを抑えて返答した。

「文科省の件が延期になったので、その日の午後はフリーにしておく」

そう部下に告げ真一はコンサートチケットの購入方法をインターネットで確かめた。

「社長、最近瀬瀬産業の仲屋間社長見えませんね。咲さんと何かあったんですか？」会社では一番の年長者で首里北高野球部マネージャーだった経理担当の古宮様子が無遠慮に聞いてきた。

「今非常に忙しいらしいよ。昨日も携帯電話話したばかりだよ。咲さんは、今ヨーロッパを旅行してるよ」

「あら、どうして一緒じゃないの？」

「大学の友人と三人で、前から決めていたみたいだよ」

「そう。ところでお一人はいつ結婚なさるの？」

「ええ？いや、それはまだ決まった訳じゃないから・・・」

「あんなに美人で、しかも有名な不動産会社の社長令嬢なんて、親戚もあ、失礼、社長、うらやましいですよ」

「いや、とにかく、何も決まっていなくて三年前、瀬瀬産業のホームページを全面的に刷新し、仲屋間社長に大いに気に入ら

れ懸念していた真一が、その後も仲屋間社長が紹介する企業に新設クリエイティブなホームページを提供し、仲屋間の株も一躍上がったことに、仲屋間自身も満足していた。

更に仲屋間が首里北高野球部OBであり、妻の静が真一の父親と遠い親戚にあたることも手伝って、仲屋間は真一身内のように可愛がっていた。

「家に年頃の娘がいてね、悪い虫が付かないように、真一君、悪いが、一度会ってやってくれんか」

断る理由を探せぬまま、真一は、何度か咲と会い、映画や食事を共にした。

咲は、県内の大学を卒業後、オーストラリアに一年間留学をし、その後不動産鑑定士の資格も取得、今は瀬瀬産業の第一営業部長として仲屋間の石腕となっていた。

那覇の街を見下ろす首里の丘に、仲屋間家はあった。真一はこれまで数回仲屋間家で開かれたホームパーティーに招かれた。ゲストはいずれも県内では名の知れた財界人ばかりであり、真一は人脈づくりの一環と割り切り、仲屋間家との交流を続けていた。

現に沖縄を代表する地方紙南国新聞の真栄里専務との縁で、県内の若き起業家たち、というシリーズものに取り上げられ、更に姉妹企業のミルクテレビでも取材されるなど、メディアに登場することで大きな反響を得ていた。

「咲、仕事熱心なのは感心だが、お前ももう二十五だ。そろそろ真剣に結婚を考えてはどうかね」

「何言ってるのお父さん。私が結婚したらオイオイ泣くぞに。第一私が彼氏を家に連れて来ても会ってくれなかったじゃない」

「あのときはお前、とにかく、せひ会わせた人がいるんだよ。近頃見ない本当に立派な男だ。それに、首里北の野球部で、お父さんの後輩なんだよ」

「何だかお父さんの方がお気に入りみたいね」

「とにかく今度家に呼ぼう。そうだ、来月のお前の誕生日に呼ぶことにしよう」

真一は咲と初めて会ったのは三年前の、三月の咲の誕生日だった。

わったーシマを知ろう!

① ～沖縄空手上地流の開祖 上地 完文～



上地 完文

(うえちかんぶん 1877年～1948年)

本部町伊豆味出身

上地流は、開祖の上地完文が中国に渡り、中国の武人周子和に教えを受けたパンガイヌーン(半硬軟)拳法が基になっており、首里手、那覇手、泊手などの手(沖縄武術)の流れではなく、本来の意味での唐手の流れをくんでいる。

上地流の特徴としてまず上げられるのは、肉体を極端に頑強に鍛え上げることである。上地流ではサンチンの型を非常に重視しており、これによって構え・体捌き・心技体の基礎となる呼吸法を磨く。

また型の練習の際も、肩・腹・足など全身を叩いて回り、小手鍛えではお互いの腕と腕を直接ぶつけ、道場によっては四肢をバットやビール瓶で叩くこともある。

その激しい修練から、しばしば上地流は「他の流派ではバットを叩いて折るが、上地流はバットで叩くと叩いたバットの方が折れる」と評される。

沖縄三大流派(剛柔流、上地流、小林流)の中、伝統ある上地流の開祖である上地完文は、「武本部」を見事に体現した、我が本部人のヒーローですね。

故人の栄誉を称え、今年4月には八重岳桜の森公園内に顕彰碑が建立されます。

② ～田空の駅 ハーソー公園～

美ら海水族館から車で約10分!ドライブの休憩場所としても素敵な場所昔ながらの農村風景と近代的な「田空の駅」を併せ持つ癒しの空間、「ハーソー公園」は、古来より大切にされてきた「大川(フプガー)」を中心に田園風景が広がり、そこで取れる農作物の購入は勿論、様々な体験学習ができるビオトープなどがありゆっくり楽しめます。

また、本部町の歴史を飾った展示室やホール、レストランでは地元の新鮮な野菜を使ったメニューを提供。

休憩室等も完備されており地元の憩いの場となっています。



お問い合わせ 田空の駅ハーソー公園

本部町具志堅 1334 TEL.0980-48-3835 火曜日休

子どもが生まれました



風のわ保育園

新島 遥花先生

(女の子 / 第2子)

平成30年2月5日生

新規採用職員紹介 風のわ保育園



比嘉優華 (保育士・国頭村出身)

どんな事を頑張りたいですか?

子どもの気持ちに寄り添える保育を心がけたいです。

元気いっぱい子ども達に負けないよう頑張ります!

「わったーシマを知ろう!!」のコーナーで、町外出身者の私はあまり知らないで、どんな記事を書こうかと利用者のおばあちゃん達に聞くと、いろいろ教えてくれました。調べてみると町出身の偉人や、新しい取り組みが多い事が分かりました。新聞やポスターで発信

されているのに気づいていない事もありました。広報誌作成をきっかけに発信されていることを受信出来たので、この場を借りて発信し、もっと「わったーシマ」本部町を盛り上げていきたいと思いました。(T)

編集後記